

9月鎌倉市議会・トピックス

■ 鎌倉でも子宮頸がんワクチン接種の被害

子宮頸がんワクチン接種の被害については、文科省が、30日以上学校を休んでいる生徒を対象に調査を行ないましたが、鎌倉市は該当者なしと報告しています。ところが、鎌倉市でも任意接種の段階で、被害者が2人出ていました。6月議会終了直後に情報提供があり、9月議会には、調査の徹底を求める陳情が提出されました。被害者は、未だに頭痛や疼痛に悩まされているそうです。

文科省の調査が不十分であったことは明らかです。陳情審査の中で、改めての調査が必要であると、接種者全員にアンケート調査を実施することになりました。

早速市民健康課が、接種した3060人全員を対象に「接種後の体調変化について」の調査を行ないました。この結果をどう生かすかが大切です。全国再調査の実施につながるよう、データの公表とともに国に働きかけていきます。

9月鎌倉市議会 【その他の一般質問項目】

- 三宅まり** ●新焼却炉の規模／審議会への諮問
資源物の分別徹底とサーマルリサイクルの整合性
戸別収集とステーション収集／焼却ごみの自区外処理
- 保坂れい子** ●エネルギー基本計画
エネルギー関連事業の育成／サーマルリサイクル

神奈川ネットの提案実現

その1 134号線改修工事 スタート!

海沿いの国道134号線は、2009年の台風で擁壁から土砂が流出し、七里ガ浜の道路面が陥没しました。市民からの通報ですぐに調査を始めたところ、134号線は全体に老朽化した危険な道路であり、特に七里ガ浜一帯は、早急に改修工事が必要であることが判明しました。神奈川ネットが県および国交省に訴え、実現の運びとなりました。今年、ようやく小動から七里ガ浜の行合橋までの1.4kmの改修工事がスタートし、現在は七里ガ浜40mの改修工事が終了しました。



編集後記 10月の台風26・27号来襲時、鎌倉市はいち早く避難所を開設し、防災無線と防災メールで市民に知らせていた。これは2004年10月の台風22号で大きな被害を受けた際に、市の対応が後手に回り混乱したことから、神奈川ネットが早期対策本部の立ち上げと避難所の開設を要望し実現したものである。土砂災害の危険性のある地域が鎌倉にも数多くあり、避難勧告を出す基準なども明確化することが必要だ。(C.M)

《会費・カンパ振込先》
郵便振替口座番号:
00200-0-18713
口座名 ネットワーク鎌倉
Tel.0467-42-8636

会員募集中!
チラシ配布者も
募集中です

副市長の不適切な
タクシー券利用



市議 三宅まり

大谷副市長のタクシー利用については、公務が私的使用か不明なものであります。

公務中に飲酒

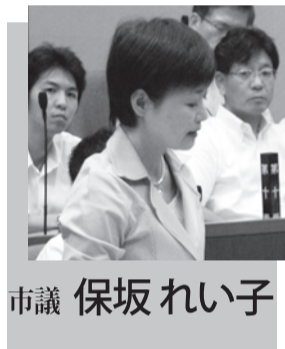
副市長は、今年4月12日金曜日の夜、大船駅東口再開発関係の居酒屋を経営している地権者のところに、事前連絡も取らず挨拶に行きました。地権者は不在でしたが、店で一杯飲んだそうです。この夜、タクシー券を使って帰

宅した件は、公務か否か。私的であれば不正受給であるし、公務なら勤務時間内に飲酒をしたことになり、どちらにしても問題です。

総務常任委員会で、ネットの保坂れい子市議はじめ、他議員も再度質問したところ、「二連の行動は公務であった、善処する」と答えました。飲酒後、他の地権者が経営するゲームセンターに立ち寄ったことも新たに判明しました。ここも不在だったにもかかわらず、これを公務とする鎌倉市の判断はやはり問題です。職員は給与削減、議員も報酬削減で財政改革に協力している時に、要職者のこのような行動は士気を下げます。

ずさんな公務記録

公務予定表はありませんが、実務記録は作成されておらず、逐一本人の弁明を聞かなければ明らかになりませんでした。ずさんな文書管理も改めるべきです。また、タク



市議 保坂れい子

ネーミングライツは対象を選んで

鎌倉市は今年度、由比ガ浜・材木座・腰越の3海水浴場のネーミングライツ(命名権)のスポンサーを募集しました。6月にスポンサーに選ばれた会社は、毎年1200万円を

シー券の扱いが二つの課にまたがり、確認しにくいことから不透明になっています。これら不備2点については、早速是正することになりました。鳴り物入りで市長が招聘した副市長ですが、3年間の実績を公務予定表でチェックし

10年間にわたって提供する対価として愛称を付ける権利を獲得しましたが、今夏はこの権利を行使しませんでした。同社の社長は、「海水浴場に企業名等の愛称を付けさせたくなかつたので自ら名乗り出た」と発言されています。

たところ、期待された役割である国とのパイプを強化する仕事はほとんど見当たりにませんでした。この天下り人事は、公費の無駄使いと言わざるを得ません。本人の「善処」の結果いかんでは、市長の責任が問われます。

海水浴場をネーミングライツの導入対象にしたことについて、市民からは批判の声があげられました。市長は、「由比ガ浜海水浴場に愛称が付くので

傍聴記 8/27 子ども子育て会議に意見を出そう

第1回鎌倉版子ども子育て会議を傍聴しました。議題は、子ども・子育て関連三法改正のポイントの説明とニーズ調査の内容の確定でした。委員は21人で、公募市民2人の他、学校関係・保育関係・学識経験者で構成されています。ニーズ調査は、国の共通項目以外の市の独自3項目の検討でした。

学童保育については、学校を通じて全学年のニーズ調査をします。傍聴者は発言できませんが、書面で意見を提出することができます。傍聴席は5から20に増え、託児もあり、市民に開こうとする姿勢を感じました。

地域別や団体別懇談会も開催する予定とのことで、意見交換の場も設けられるようです。次回は12月の予定です。